

## 第6回 めがねよ、ありがとう作文 募集

受賞作品は今秋開催の「めがねフェス」にて発表

一般社団法人福井県眼鏡協会は、第6回「めがねよ、ありがとう作文」の募集を開始します。めがねにまつわるエピソードを綴ってご応募ください。受賞作品は、9月30日（土）・10月1日（日・めがねの日）に開催される「めがねフェス」にて発表予定です。「めがねフェス」は、オンライン開催も含めると10回目の開催となります。

なぜなら、私に似合うめがねはいつも父が教えてくれたからだ。

ついにめがねがかけられる、やっただあ

これでかぞくぜんいんめがねになりました。

それ以来私はビーズ眼鏡を  
かけ続けている。

わあ、こんなにはっきりと見えるんだ。

ほら、言った通りでしょう。

僕と妻を結んでくれたのは、赤い糸ではなく赤いめがねだった。

めがねは、ぼくの家族のしるしみたいてかっこいいでしょ？

めがね屋さんの近くにはドーナツ屋さんがあった。

第6回  
めがねよ、ありがとう作文  
募集中  
8月10日必着

MEGANE FESTIVAL 2023

### ■「めがねよ、ありがとう作文」募集

めがねにまつわる思い出や、供養するめがねへの感謝の言葉などを専用の用紙に記入してご応募ください。最優秀賞には5万円の金券を進呈。めがねフェスのステージやwebサイト、ラジオ番組でもご紹介させていただきます。

## ■応募方法

○作文の専用用紙を、めがねミュージアム（福井県鯖江市）、GLASS GALLERY 291（東京・南青山）で配布しています。めがねフェスwebサイトからのダウンロードも可能です。郵送にて8月10日（木）必着でめがねフェス実行委員会までお送りください。

○審査はめがねフェス実行委員会と福井県内の個人書店によって行います。書店によって選出する「めがねのまちの本屋賞」を設けます。また、読者によるオンライン投票も行います。

参加書店：AKUSHU BOOK & BASE、小豆書房、富士書店、HOSHIDO、わおん書房

○過去の受賞作品は公式webサイトでご覧いただけます。

## ■めがねと広い世界 「めがねよ、ありがとう作文」映像化作品公開中

<https://youtu.be/AWNfAZqT7RM>

東京藝術大学大学院映像研究科による映像作品「めがねと広い世界」をめがねフェスのYouTubeチャンネルで公開中です。原作は2021年度の「めがねよ、ありがとう作文」最優秀賞受賞作品です。生まれつきの弱視を診断されたわが子に向ける母の気遣いや、子どもの成長を支えてくれた眼鏡への感謝などをつづった作品です。2022年10月1日に、「めがねフェス」のステージにて初上映され、第6回 渋谷 TANPEN 映画祭 CLIMAX at 佐世保 学生部門 First Select 21 にも選出されました。

## ■「めがねフェス 2023」概要

めがねフェスは「めがねよ、ありがとう」を合言葉に、全国からめがね好きが集まるめがねの感謝祭。めがね供養からはじまり、産地の最新のめがねが並ぶPOP UP GALLERYや、めがねステージ、めがねワークショップ、めがねグルメ、めがねグッズ販売など、めがねづくしのイベントです。2023年度はオンライン開催も含めると10回目の開催となります。

名称：めがねフェス2023

日時：2023年9月30日（土曜日）10:00～20:00、10月1日（日曜日・めがねの日）10:00～16:00

会場：めがねミュージアム（福井県鯖江市新横江2-3-4）、周辺特設会場

アクセス：・JR鯖江駅より徒歩約10分 ・北陸自動車道 鯖江ICから車で約3分

イベント内容：めがね供養、ポップアップギャラリー、めがねステージ、めがねグッズ販売、めがねワークショップなど

主催：一般社団法人 福井県眼鏡協会

後援：鯖江市

入場料：無料

めがねフェス公式webサイト <https://meganefes.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/meganefes>

Twitter <https://twitter.com/meganefes>

instagram <https://www.instagram.com/meganefes>

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

一般社団法人 福井県眼鏡協会 担当：島村

電話：0778-52-9111（受付：平日9:00～17:00）メール：[press@megane.gr.jp](mailto:press@megane.gr.jp)